



れんげ

第124号 平成29年 9月5日 発行

—製作・発行—

(宗) 仙寿院

〒026-0022
岩手県釜石市大只越町2-9-1
TEL 0193-22-1166
FAX 0193-22-1150
ホームページ <http://senjyuin.info/>
E-mail: senjyuin@juno.ocn.ne.jp

九月の行事 『秋彼岸』

不安定な天気が続きます。体調も不安定だと仕事も家庭も不安な日々となります。人間は自然に左右されて生きていくことが良く分かりますね。

心までが左右されると幸せは遠のきます。心が左右されないうにするためには信仰心がなければなりません。彼岸は心を強くする信仰の行いです。自分の心ですから、行いも人任せにせず自ら行いましょう。



盛夏に咲くサルズベリが今年は合咲いています

秋のお彼岸のご案内です。

お盆で供養したのだからと考える人が多いと思いますが、お盆の供養は先祖のため、これを化他行(人に対する行い)と云います。

彼岸の供養は自行(自分の修行としての行い)と云って普段できない自分のための行いです。

その最も大事なのが彼岸塔婆供養です。お盆の時に出来なかつた方も含めて供養しましょう。

◆秋彼岸の法要のご案内

《日時》九月二十三日(秋分の日)

午後一時より

《法要》秋彼岸会塔婆供養大法要

《法話》住職上人

《参拝》水子救子 『仙寿観音』参拝

☆塔婆の申し込みは、当日では混雑しますので、二十日までにお願います。別紙の申込用紙をご利用下さい。

檀家・信者・宗旨を問わず、どなたでも供養できます。電話・FAX・メールでも受け付けます。ご先祖だけでなく供養したい霊はすべて供養することができます。特に水子さんがある方は忘れずに供養して下さい。あなたがなさらないと水子霊は供養されませんよ。

盂蘭盆法要と流灯会(灯篋流し)厳修



今年のお盆は梅雨の長雨から大変涼しいお盆となりました。

当日も雨が心配される状況でしたが、多くの皆様のご協力があつて、例年通りに行くことができました。特に名古屋からお手伝いいただいた石黒・玉森上人様に感謝します。



雨が続き甲子川の水量も多く、灯篋はきれいに流れるものと思われましたが、震災前の流れとは違って上手く灯篋が流れず、「来年こそは海で！」という声もあり、来年早々に検討することといたしました。しかしながらご先祖様や震災犠牲者には喜ばれる美しさでした。



お知らせとお願い

【ご法事の受付は二か月前からです】

ご法事の予約受付は、二か月前からとさせていただきます。あまり早くご予約いただきますと、お寺の行事日程に支障がでますので二か月前からといたします。

どうぞご了承いただきますようお願い申し上げます。

【墓参のゴミについて】

ごみ箱を設置しておりますが、ゴミをそのまま捨てていく方が多く困っています。

お墓のゴミは基本的には持ち帰っていただきますが、止む無く置いていかれる方はせめてビニール袋に入れて下さい。

ゴミ処分には費用がかかります。また作業をする方々のご苦勞をご理解下さい。

月守りをみんなで持ちましょう

俱生神月守りは単なる気休めのお守りではありません。正確には俱生神といって、同生天・同名天の二人の神様と一緒に云います。

《同生天》は身の危険を護って下さる神様です。

《同名天》は生活を護って下さる神様です。

お釈迦様のお説きになった華嚴経に詳しく書かれておりますが、人が命を宿した時から命を終えるまで、一生離れず護り通す神様です。日蓮大聖人様も「一生身に添えし二天」とおっしゃっております。あなたの俱生神はあなただけを護り、他の人には関係ありません。他の人にも各々の俱生神が護っているのです、当人だけの護りに専念するのです。

月守りはその契りの符（あかし）です。

月守りを毎月交換するのは、先月の御守護に対し感謝の念を示し、更に新たなる御守護の力をいただくためです。

「心の固さによりて神の護り則ち強し」との大聖人の教えのようにお題目を唱えて祈りを加えれば、心願は確実に成就するのです。だれもが持つことができます。月守りを持って願いが叶ったという人、大震災の突然の災難から助かった人、なんとなく聞こえた声に従って行ったら津浪に遭わなくて助かったという人、すんでの処で事故に遭わなかった人等、多くの様々な体験をされた方がいます。貴方も身を守り、幸運が得られるよう持ってみませんか。

（月・三百円です）



日蓮宗聖徒団第52回身延大会



身延大会も秋開催となり、全国聖徒団のお会式を身延山で行います。当山だけの特別法要と奥の院でのご開帳も行います。年に一度のお参りにお誘い合わせご参加下さい。帰りには福島県のハワイアンズでショー見学をします。フラダンスに参加もできます。また参加できなくてもご供養は申し込めます。

期日 平成29年10月4日(水)～7日(土) 3泊4日

旅費 1名・70,000円 (大会費・食事・保険料込み)

【交通費はお寺で補助しております。】

募集人員 25名 申込締切 9月20日まで

☆お申込みは仙寿院寺務所へ (TEL 22-1166)

仙寿院・日顕寺どちらの行事も自由に参加できます。檀家・信者に限らず、どなたでも行事に参加やお参りができます。遠慮しないで一度参加してみませんか。

☆仙寿院の行事のお知らせ

9月の行事

秋彼岸大法要 9月23日（秋分の日） 午後1時

塔婆供養とご法話、彼岸会法要後は水子霊のため、仙寿観音様前でご回向いたします。お塔婆の申し込みは9月20日までをお願いします。当日は混雑しますので出来るだけお早めに！参拝者皆様にご法要後、お供物のお彼岸団子が配られます。家族で分け合ってくださいませ。ペット墓地「愛憐墓」でもご回向いたします。

10月の行事

10月盛運祈願祭 10月 1日（日曜日） 午後1時30分

毎月一日に行っております。運が開けるようご祈願と、お守りの交換を行います。祈願後、月例法話があります。どなたでも参加できます。一度参詣しませんか。

身延団参 10月4日（水曜日）～7日（土曜日） 3泊4日

第52回身延大会に参加します。当山だけの特別法要と奥の院でのご開帳もあります。帰りにハワイアンズで楽しみます。旅費一人7万円で、申込みは9月20日迄。

お会式逮夜唱題行 10月28日（土曜日） 午後4時から

ご報恩の唱題行です。大聖人様にお唱えすることで功德を積む行いとなります。

仙寿院お会式 10月29日（日曜日） 午前11時より

日蓮大聖人様第736遠忌法要とご法話・お加持(ご祈祷)があります。詳細はまだですが、大聖人様へのご報恩の行事です。心がけておいて下さい。

☆お問い合わせ・申し込みは仙寿院寺務所へ Tel 22-1166 Fax 22-1150
メールでも結構です。E-mail : senjyuin@juno.ocn.ne.jp

☆日顕寺の行事のお知らせ

9月信行会 9月17日（日曜日） 午後1時 於・日顕寺

10月信行会 日程が取れず申し訳ありませんがお休みです。

日顕寺お会式 11月12日（日曜日） 午前11時 於・日顕寺

星祭とお焚上げ 12月17日（日曜日） 午前11時 於・日顕寺